

Form 5

平成 22 年 6 月 3 日

サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書

1. 参加機関(学校名)・担当者: 清心女子高等学校 秋山 繁治
2. 参加研究者: Mohammad Moniruzzaman
3. 実施日時: 平成 22 年 6 月 1 日 (火) 13:55 ~ 15: 45
4. 参加生徒: 2 年生 23 人、 1 年生 1 人、 3 年生 1 人 (合計 23 人)
備考: (例:理数科の生徒) 生命科学コースの生徒
5. 講演題目: (英文) Growth of oocytes in domestic animals
(和文) 家畜卵細胞の発育
6. 講演概要: 最初に講師の母国、バングラデシュの地理的・文化的内容をプロジェクターを用いて説明された。生徒は興味深く聞いていた。北海道ぐらいの国土に日本の全人口以上が住んでいること、一夫多妻制をよしとしている点に驚いていた。次いで顕微鏡を5台用いて、ブタの卵巣から取り出した卵母細胞を観察した。きれいな色をした卵巣や、卵の元となる卵母細胞を見て、感動をしていた。最後にプロジェクターを使用して、「家畜卵細胞の発育」について講義した。難しい専門用語については日本語を交えていたが、内容そのものについては難しい印象をもった。
7. 使用言語: 英語(一部日本語)
8. 講演形式:
 - (1)講演時間 100 分 質疑応答時間 10 分
 - (2)講演方法 (例:プロジェクター使用による講演、プレ実験など)
プロジェクター使用による講演、顕微鏡観察
 - (3)通訳 (例:受入研究者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
外国人研究者本人による日本語説明
- 協力者 職・氏名
神戸大学農学部教授 宮野 隆氏
- (4)事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
特になし
9. 支給経費: 交通費 宿泊費 謝金
10. その他特筆すべき事項: 特になし